

# 売上高比較表（鳴門市指定様式）記載例

中小企業信用保険法第2条第5項第5号（イ②）の規定  
による認定に係る売上高比較表（鳴門市指定様式）

（表1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高）

当社の主たる事業が属する業種は           〇〇〇〇〇〇          （※1）

業 種（※2）	最近1年間の売上高	構 成 比
1111 〇〇〇〇〇〇 業	30,000,000 円	55%
2222 △△△△△△△ 業	20,000,000 円	33%
3333 □□□□□□□ 業	10,000,000 円	17%
業	円	%
業	円	%
業	円	%
企業全体の売上高	60,000,000 円	100%

※1：最近1年間の売上高が最大の業種名（主たる業種）を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。  
※2：業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

（表2：最近3か月の売上高【A】）

主たる業種の最近3か月の売上高	7,600,000 円
企業全体の最近3か月の売上高	9,500,000 円

（表3：最近3か月の前年同期の売上高【B】）

主たる業種の最近3か月の前年同期の売上高	8,000,000 円
企業全体の最近3か月の前年同期の売上高	10,000,000 円

（1）主たる業種の減少率

$$\frac{8,000,000 \text{ 円} - 7,600,000 \text{ 円}}{8,000,000 \text{ 円}} \times 100 = 5.00\%$$

(小数点第3位以下切り捨て)

（2）全体の減少率

$$\frac{10,000,000 \text{ 円} - 9,500,000 \text{ 円}}{10,000,000 \text{ 円}} \times 100 = 5.00\%$$

(小数点第3位以下切り捨て)

（注）認定申請にあたっては、主たる業種に属する事業を営んでいることが疎明できる書類等（例えば、取り扱っている製品・サービスを疎明できる書類、許認可証など）や、上記の売上高が分かる書類等（例えば、試算表や売上台帳など）の提出が必要。

上記売上高に相違ありません。

平成 25 年 10 月 1 日

申請者 住所 鳴門市撫養町南浜字東浜170

氏名 株式会社 鳴門市経済建設部  
代表取締役 商工 太郎



主たる業種を記入して下さい。

営んでいる業種の最近1年間の売上高と構成比を記入して下さい。

主たる業種の3か月の売上高の合計を記入して下さい。  
全体の3か月の売上高の合計を記入して下さい。

主たる業種の前年同期の3か月の売上高の合計を記入して下さい。  
全体の前年同期の3か月の売上高の合計を記入して下さい。

小数点第3位以下切り捨て。  
5%未満は認定できません。

申請日を記入して下さい。

印鑑を押して下さい。

※こちらの様式は、1部必要です。